

令和7年度 2学期終業式講話(R7/12/24)

今日で2学期が終わります。

今学期は皆さんにとって充実していましたか。

さて、皆さんには先日、「三木北高校で何ができるようになったか」というアンケートに回答してもらいました。6月に続いて2回目となる振り返りアンケートです。

自分自身の成長の跡を感じることができるような振り返りの機会にすることはできたでしょうか。

先日の15回生の先輩を迎えた行事の最後にお話しましたが、皆さんに三木北高校の校訓に基づく力をつけて欲しいという願いから、今年も先生方に日々の授業で色々と工夫や改善を加えて実践してもらっています。

「自分で考え、先々を見通し、自らの考えを表現する力」を養い、自信をもって社会で活躍できる人として皆さんを送り出したいという私たちの思いを理解してもらっているでしょうか。

自分が立てた志の実現に向け、自らを律し、他者を思いやって、学びを深めるという気持ちを大切にして欲しいと思います。

3年生は登校するのはあと1ヶ月ほどです。先日の総合の発表会までの取組、当日の発表の姿はとても立派でした。自分では気がついていない人もいるかもしれません、多くの人が三木北高校の3年間で成長を遂げてくれていると感じ、とてもうれしかったです。

2年生は学年の力を1月の修学旅行で発揮して欲しいと思っています。4日間の旅行は個人旅行の集まりではなく、団体力が試されます。学年として行事を成功させるためには、三木北が掲げる4つの校訓が本当に必要となります。一人一人が何をすべきなのかを考えて責任ある行動をとってください。

今年はドルーインとの姉妹校交流、服の力プロジェクトを始めとする大きな行事を学校全体で乗り切ることが出来ました。これからも皆さんの力を合わせて、三木北高校の学校生活を充実したものにしていきましょう。

皆さんにとって、2026年がすばらしい年となるように願っています。

これで話を終わります。